

事務事業名		交通安全施設整備事業		会計	一般会計	実施区分			
H28担当課等名		危機管理室	H28係等名	交通安全係	事業種別	政策	開始	終了	
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり					
		施策	42	交通安全の推進					
目的	対象(誰・何を)	地域からの整備要望箇所			対象指標	指標名及び単位		27年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	交通の安全と円滑化を図る				地域からの整備要望箇所数		150	
	向上させたい上位施策の成果指標	交通事故死傷者数							
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	整備件数			100	96	100	-	
	定性目標								
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・市道の交通の安全を確保するため、道路利用者の立場に立った歩道及び路側帯の整備、道路標識及び標示の整備、道路反射鏡・防護柵等の設置整備を推進し、交通事故の防止と安全で快適な道路環境の整備改善を図る。 ・安全な通学路確保のための整備を行う。 								
27年度事業内容	事業内容				名称		活動指標		
	1 道路標識(看板)				1 設置箇所数		1 11箇所		
	2 道路標示				2 設置箇所数		2 63箇所		
	3 道路反射鏡				3 整備箇所数		3 22箇所		
	4 その他				4 整備箇所数		4 0箇所		
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		8,936	7,342	6,444	9,348				
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他									
一般財源		8,936	7,342	6,444	9,348				
人件費計(千円)②		1,430		1,430					
正規職員所要時間		400		400					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		10,366	7,342	7,874	9,348				
事業内容・目標達成状況の振り返り	市道における安全施設は、市民に目につきやすく、要望が多く寄せられるところであり、必要箇所については概ね達成できた。市民の要望をくみ取り、必要性を吟味する中で実施したい。								
改革改善の考え方	①問題点	各地区から安全施設に対する修繕、改修の要望が多く提出されてきている。							
	②改革提案	現地等確認し、地元と協議のうえ緊急性、重要度の高いものから整備を行っていく。							